



# 分科会

## 資料



飯田・下伊那

多様な主体によるまちづくり

街のシンボル  
りんご並木

市田柿

伝統産業

多様なものづくりの集積地

シチズン時計  
マニュファクチャリング

夏目光学

エアロスペース飯田

多摩川精機

人形劇のまち

三菱電機飯田工場

オムロンオートモーティブ  
エレクトロニクス

# 地域を支える産業



3

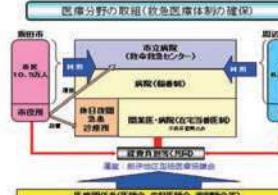
南信州定住自立圈

構成市町村	飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、壳木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村				
中心市町村宣言日	平成21年3月24日	協定締結日	平成21年7月14日	ビジョン策定日	平成21年12月24日

## 生活機能の強化

#### ＜救急医療体制の確保＞

地域の救急医療体制を確保するため、休日夜間当番制について支援を行う。



## ＜産科医療体制の確保＞

地域の参加医療体制を確保するため、産科問題懇談会(市、町及び村)、地域の医療関係者等で構成)を中心に、セミオープンシステム及び共通カルテの運用など、地域の医療

**若者達が定着し、多彩な「人財」が将来にわたり往来する活気にあふれ美しく心が響き合い安心して暮らすことができる**

〈産業ヤンタ一等の運営等〉

- 圏域の産業の中核的な支援機関である公益財団法人南信州・飯田産業センターの施設及び人員を充実させ、圏域内の企業に対し人材育成、新事業展開、新規創業等の支援を行うことにより、企業の経営及び技術の革新並びに産業クラスターの形成を目指す

## ＜地域公共交通ネットワークの構築＞

南信州地域公共交通総合連携計画に基づき、圏域における公共交通の課題について継続的に調査し、及び検証するとともに、JR飯田線の活用を踏まえたバス路線等の効果的かつ効率的な運行について総合的な調整を行い、圏域内の公共交通ネットワークの構築に取り組む。



＜地域情報共有システム＞の構築

行政、各種団体等が情報を発信し、地域住民が各種地域情報を容易に入手できる地域コミュニティサイト及びケーブルテレビによるデータ放送を配信するシステム（データ放送システム）を構築し、及び運営する。



人材育成等

職員の資質向上及び圏域マネジメント能力を強化するため、合同研修、圏域外の専門家の招へい等を行う。



## 地域マネジメント能力の強化

1



## 南信州・飯田産業センターの概要

- ◆法人設立 昭和58年7月29日
- ◆理事長 牧野光朗(飯田市長)
- ◆出捐金 17,000千円

長野県 5,000千円 飯田市 5,000千円 下伊那郡 2,000千円  
飯田商工会議所 3,500千円 下伊那商工連 500千円 業界23団体 1,000千円

### ◆施設概要

敷地面積12,413m<sup>2</sup>  
建物 鉄筋一部鉄骨コンクリート造2階建て 建築面積 1,886.73m<sup>2</sup> 延べ面積2,537.32m<sup>2</sup>

### ◆施設完成 昭和59年8月29日

### ◆建設費 509,100千円

### ◆財源

地場産業振興対策事業(国・県補助) 228,002千円

市町村負担金41,396千円

業界負担金41,396千円

中小企業高度化資金198,400千円(返済は市町村、業界負担金)



### ◆事業

- (1)新製品又は新技術開発の研究支援 (2)デザイン開発又はブランド化支援
- (3)地場産品普及のための展示、販売、実演等の支援 (4)人材育成のための教育研修及び実習
- (5)経営相談、技術相談及び指導 (6)情報の収集及び提供
- (7)産業技術に関する試験、検査、分析、評価、証明書等の発行及び技術的支援
- (8)産業センターの管理運営 (9)工業技術センター及び飯田EMCセンターの管理運営
- (10)ビジネスネットワーク支援センターの運営 (11)航空宇宙産業クラスター拠点施設の管理運営

5

## 飯田航空宇宙クラスター形成に向けて



6

## 航空宇宙産業クラスター拠点工場

### 目的

航空宇宙産業における特殊工程技術(熱処理、表面処理、非破壊検査)機能を有する「航空宇宙産業クラスター拠点工場」を整備することにより、地域内で実施可能な工程幅を広げ、地域内一貫生産体制を確立する。



熱処理工場棟

熱処理工場棟:平成26年3月 竣工  
表面処理工場棟:平成26年9月 竣工

### ○ 入居企業

熱処理:多摩川パーツマニュファクチャリング株式会社  
表面処理:多摩川パーツマニュファクチャリング株式会社  
非破壊検査:多摩川パーツマニュファクチャリング株式会社  
営業:エアロスペース飯田



南信州・飯田産業センター  
航空宇宙産業クラスター拠点工場  
実施予想図

### ○ 事業費

- 総事業費:547,966千円  
熱処理工場棟工事:325,973千円  
表面処理工場棟工事:221,933千円
- 資金調達  
国庫補助金:211,692千円  
(経済産業省「地域企業立地促進等共用施設整備費補助金(H24・H25)」)

県補助金:50,000千円  
(長野県「航空宇宙産業育成強化支援事業補助金(H25・H26)」)

市補助金:30,000千円  
(飯田市「航空宇宙産業クラスター拠点整備事業負担金(H25)」)

7

## 飯田メディカルバイオクラスター構想

### ◎ 目指す将来像

- 健康長寿社会を支える地域産業の創出
- リニアを見据えた持続可能な地域社会
- 競争に打ち勝つ製造業



### ◎ 地域の課題

- 経済競争の激化
- 産業の空洞化
- 高齢化による医療費増加と医療人材の不足

### 産業界

製造業・商業・農業他

### ◆ 分科会の活動

- 2つの分科会を立ち上げ、学習会活動を開始した。
- 医療機器系分科会
- 食品系分科会

### 飯田メディカルバイオクラスター

### 医療関係機関団体

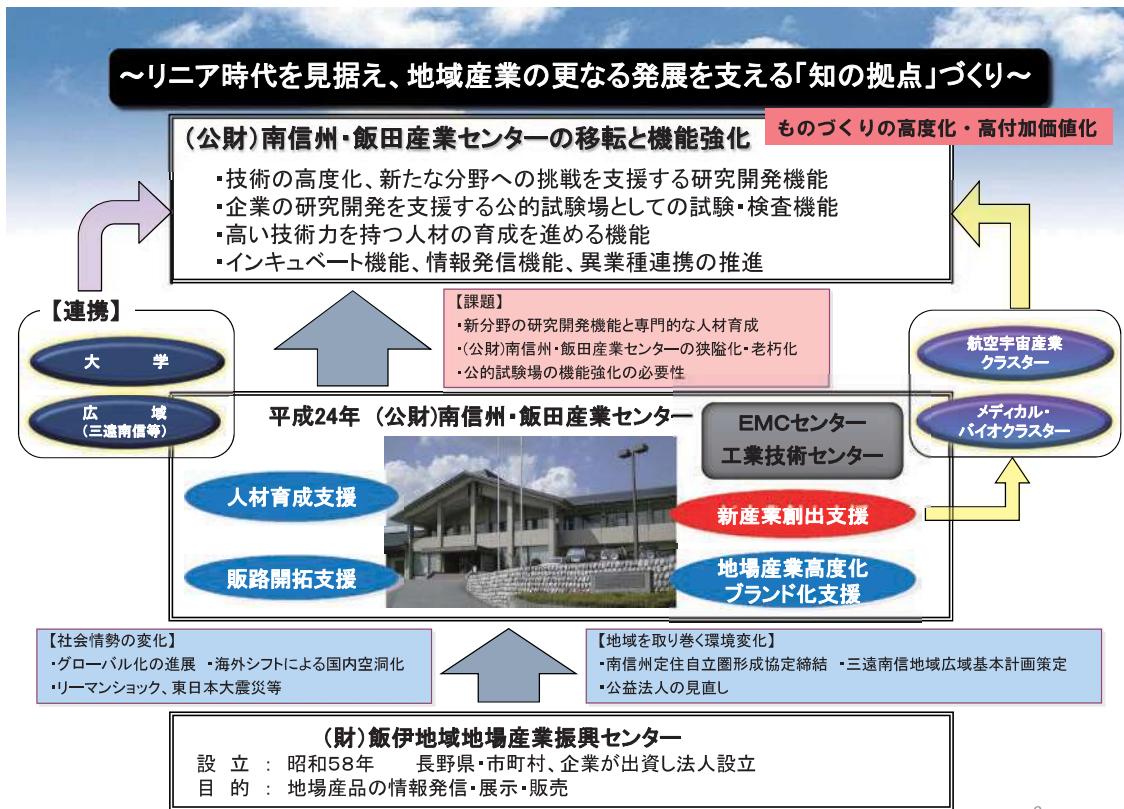
### ◆ 今後の活動内容(予定)

- 情報提供事業(セミナー等)
- 医療等現場との交流事業
- 製品開発事業
- 販路開拓事業(国内・海外)
- 研究所、ベンチャー企業の誘致
- 人材育成事業

### 南信州・飯田産業センター



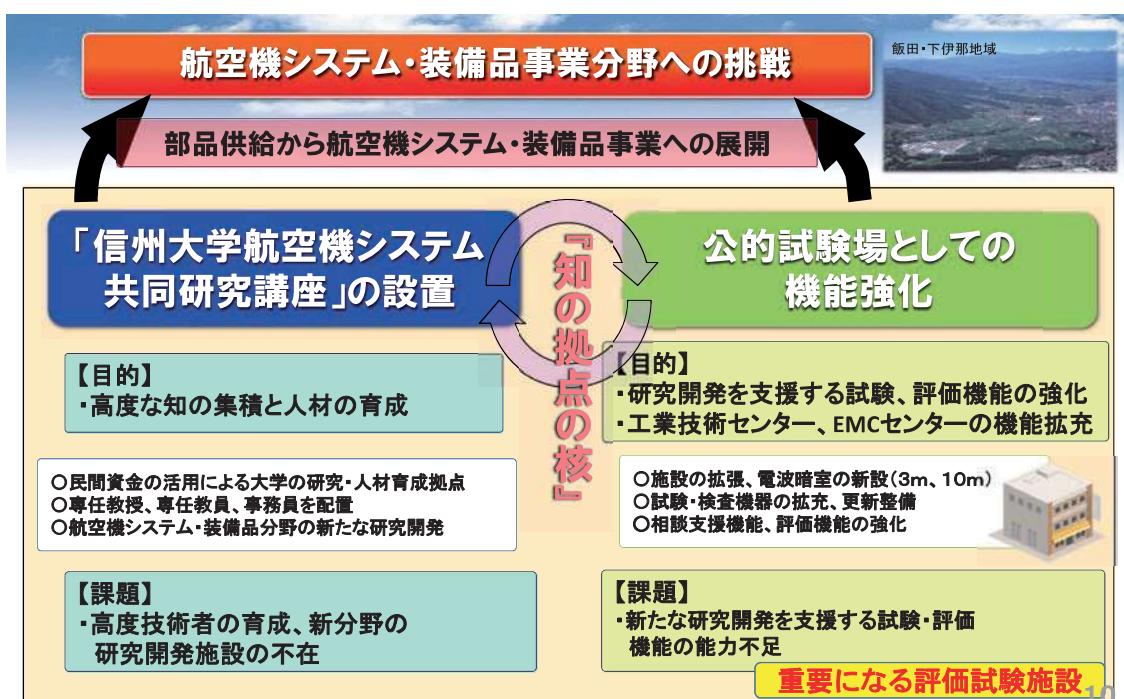
8



9

## 産業振興に寄与する『知の拠点』の核の形成

地域内外に門戸を開いた産業振興インフラを整備。人材、技術、企業を呼び込む。



## 【旧飯田工業高等学校の施設】

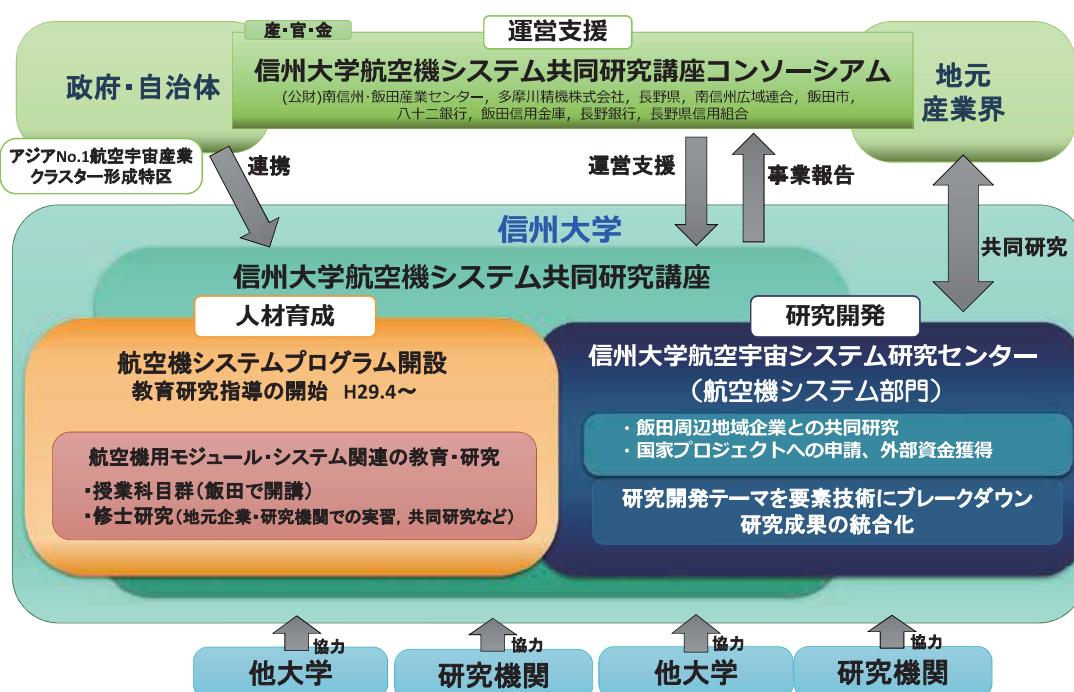


○所在地：飯田市座光寺3349-1  
○土地：29筆 46,705.47m<sup>2</sup>

○施設竣工：平成元年  
○建物：14棟 14,489.36m<sup>2</sup>

11

## 飯田航空機システム共同研究講座と 航空宇宙システム研究センター航空機システム部門との連携



12

## 信州大学航空機システム共同研究講座の年次計画

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
教 育	航空機システム・装備品事業分野の高度技術者の育成					
	飯田市で実施 特別の課程 「電気機器関連制御技術」 スキルアップコース	再 編	南信州・飯田サテライトキャンパスを利用した社会人向け講座 特別の課程(短期プログラム:1年) スキルアップコースプログラムの実施			
研 究	航空機システムプログラムの実施					
		拠点整備	南信州・飯田サテライトキャンパスでの教育・研究指導 長野(工学)キャンパスとの遠隔講義受講			
地 域 連 携	南信州・飯田地域を中心とした航空機産業開発拠点の形成					
	地域企業との共同研究、国家プロジェクトへの参画					
地 域 連 携	連携市町村・関連企業・研究機関とのネットワークの強化					
	共同セミナー・ワークショップ・シンポジウム等の開催					

13

ご清聴ありがとうございました。



# 三遠南信地域連携ビジョン 重点プロジェクト

(平成20年3月策定)



## 政策の基本方針 2：持続発展的な産業集積の形成

### ① 三遠南信ビジネスマッチングの推進

三遠南信地域の地域経済の活力を高めていくために、県境を越えて企業間の交流を深め、新規ビジネスの創出を支援します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 三遠南信地域を対象としたビジネスマッチング機会を積極的に創出します。
- ・ 信用金庫等の地域金融機関が連携して、企業・人材情報を蓄積し、企業交流を促進します。また、地域金融機関のサミットを開催します。
- ・ 各地域で開催される産業展示会等では、三遠南信地域内の企業が積極的に参加できるようなPR活動を進めます。
- ・ 県境を越えてビジネスプラン等を持つ企業の発表機会をより多く設けていきます。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 浜松市、豊橋市、飯田市の各商工会議所が中心となり、三遠南信地域経済開発協議会や地域金融機関等の協力・支援を得ながら推進します。

### ② 国内外に向けた人材・企業誘致の活動促進

「三遠南信」が知名度を高め、国内外へ向けた地域プロモーションを進めるため、三遠南信地域が一体化した人材・企業投資等の誘導戦略をつくり、人材・企業誘致活動を推進します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 国内外の将来性豊かな企業を対象とした誘致活動を推進します。
- ・ 海外、国内他地域への情報発信力を強化するため、特徴ある産業集積、クラスター事業や、工業団地、企業立地優遇措置等について、複数言語によるポータルサイトの整備や、相談窓口の充実化を図ります。
- ・ 企業誘致パンフレットの共同制作の検討等、企業誘致活動における連携活動を充実します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所、商工会等が中心となって、活動を促進します。

### ③特徴ある産業クラスター拠点づくり県境を越えた事業連携

世界的な「ものづくり」地域として継続的な発展を続けるには、新規産業の育成が不可欠となっています。そのために特徴ある産業クラスターを形成するための拠点づくりと、県境を越えた事業連携を促進します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 特徴ある産業クラスターとして、オプトロニクス（光電子工学）クラスター、航空宇宙産業クラスター、食農産業クラスター、農工連携、医工連携等の広域拠点づくりを進めます。
- ・ 自動車、鉄道などの輸送用機器や工作機械、ロボット等の産業を重点に、三遠南信全域を対象とした産業クラスターづくりを推進します。
- ・ 各産業クラスターの強化を図るため、三遠南信地域や他地域からの企業参加等を積極的に誘導するためのポータルサイトの整備や、窓口・仲介機能を充実します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 三遠南信バイタライゼーション協議会が中心となり、はままつ産業創造センター、(株)サイエンス・クリエイト、(財)飯伊地域地場産業振興センター等と連携しながら推進します。

### ④三遠南信地域大学フォーラムの設置

三遠南信地域における人材の育成・定着、技術開発力の強化、文化や芸術の振興などに向けて、地域の総合的な学術研究機能や高等教育機能を高めるために、三遠南信地域の大学・研究機関等の連携を促進する三遠南信地域大学フォーラムを設置します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 大学間の意思疎通を高め、地域との連携を促進するために、三遠南信地域内の大学学長による意見交換の場を設けます。
- ・ 単位互換等を促進することで、三遠南信地域の大学が連携した総合大学としての魅力を創出します。また、地域集積が高い農林業分野等について、新規大学の誘致を検討します。
- ・ 大学の総合力を高めるために、各専門の枠を越えた研究者間の交流機会の創設、共同研究を促進します。
- ・ 人材の地域定着を促進するために、県境を越えるインターンシップ事業を促進します。
- ・ 地域との交流として、地域学の創設やコミュニティカレッジとしての役割を検討します。
- ・ 三遠南信地域の戦略的な分野に関して、国際学会誘致など全国の大学や国外の大学との連携を支援します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 大学、自治体等が中心となって、運営組織を立ち上げ、活動を推進します。